

東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認と研究機関の長の許可を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

前方型フレイルチェストに対する急性期低侵襲手術に関する研究

【研究の目的】

下記の診療情報等を利用し、前方型フレイルチェストについて解明することを目的としています。

【研究の対象となる方】

1990年4月1日 から 2021年12月31日 までの間に、東海大学医学部付属病院の呼吸器外科で、入院時より人工呼吸器管理を要した外傷性フレイルチェストに対して急性期に低侵襲手術の手術を受けられた方です。

【利用期間（研究実施期間）】

実施許可日 から 2023年3月31日 まで

【研究に用いる診療情報等の項目】

- 診療情報等：診断名、年齢、性別、身体所見、受診時意識障害、気胸、血気胸の有無や局在、肺挫傷の有無や局在、肺以外の外傷の有無と種類、主たるフレイルセグメントの局在、骨折肋骨の本数、使用した術式とアプローチ法、バーの本数そして人工呼吸器管理期間、バーの留置期間、術後経過

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院（電話：代表 0463-93-1121 内線：2280）

研究責任者 呼吸器外科学 准教授 中川 知己

問い合わせ担当者 呼吸器外科学 教授 増田 良太